オープンソースソフトウェア　演習２

「OSS製品を調査する」

Vi

1)サイトの場所

<https://ex-vi.sourceforge.net/>（英語）

2)製品の機能概要、特徴

マウスを使わず、カーソルキーも使わないため、慣れたときに素早い編集操作ができる。

また、カーソルを使わないため、これらが利用できないハードウェア上でも使用できる。

しかし、画面上に命令表示領域がないため、命令を覚える必要がある。

3)沿革、初期の開発者

BSDの創始者であるビル・ジョイが開発者。

BSDを公開するにあたって開発していたPascal(1970年代のプログラミング言語)コンパイラを楽に作るために開発された。

後に、ビル・ジョイ自身が改良し、今のviと呼ばれるエディタとなっている。

4)利用許諾所、利用条件、配布条件（ライセンス）

https://ex-vi.sourceforge.net/

5)ソースコードの場所

<https://ex-vi.sourceforge.net/>

オリジナルのソースへのアクセスは、20年以上にわたって商業的な Unix ソースコードライセンスを必要としていたが、2002年1月、Calderaの好意により、BSDスタイルのライセンスによってAncient Unix Codeへの使用制限が取り除かれ、viはフリーになった。

Git

1)サイトの場所

https://git-scm.com/（英語）

2)製品の機能概要、特徴

コンピューターで行う開発に対して、開発の履歴を可視化して、各開発者の行った変更を他のリポジトリにコピーができる。リポジトリの配布も可能。(分散型)

3)沿革、初期の開発者

Linuxカーネルの開発者の多くがBitKeeperのシステムに対するアクセスを禁止されたことにより、Gitが開発されることとなった。Linuxカーネルの開発では、多くのソースコードの集合を扱うため、これらの作業を効率的に行えるよう開発された。

4)利用許諾所、利用条件、配布条件（ライセンス）

GPLv2(GNU General Public License v2)

GPLv2の適用範囲で、ソフトウェアのコピーや配布、ソースコードの公開を原則として、ソースコードの自由な改変も認められている。

5)ソースコードの場所

https://git--scm-com.translate.goog/?\_x\_tr\_sl=en&\_x\_tr\_tl=ja&\_x\_tr\_hl=ja&\_x\_tr\_pto=sc

<https://github.com/git/git>